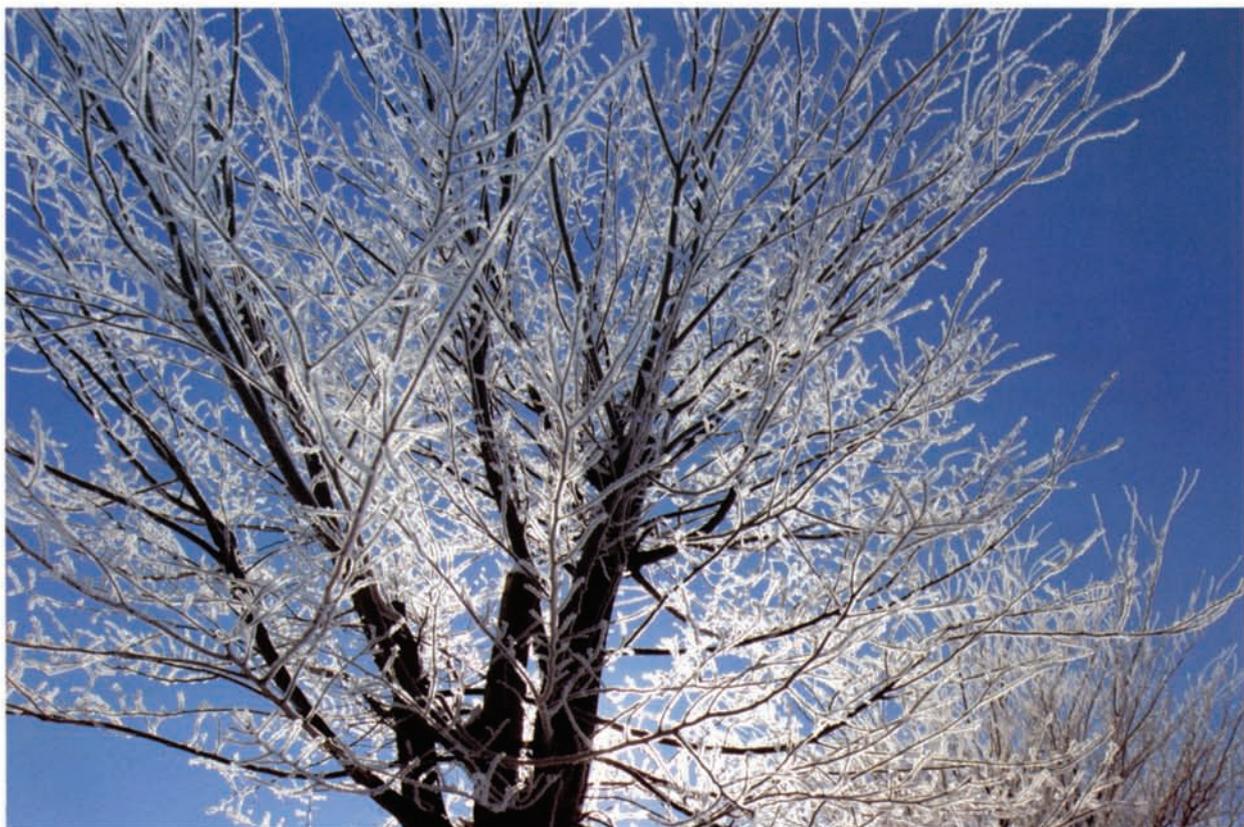




埼玉医科大学医学部 同窓会会報

第37号

平成19年1月



巻 頭 言

あい き
会長 相木

しちりょう えもん
七良右工門



新しい年を迎え、皆様には御健勝にて御活躍の事と心よりお慶び申し上げます。平素より同窓会に対して何かと御支援、御協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、皆様も良く御存知の通り、昨年は我々にとりまして大変な年でありました。とくに4月の診療報酬改定では-3.16%と未曾有の改定が実施され、初診料、再診料、検査料の引き下げのみならず、リハビリの算定日数の上限設定、療養病床の削減計画等、そして10月には現役並の所得を有する70歳以上の高齢者の負担が2割から3割となり、療養病床に入院している70歳以上の方に対しては介護保険と同様に食費、居住費の負担が求められる事となってまいりました。

さらには、これから本格的に始まる一連の医療制度改革は、一体何を目的として、我々国民をどこへ向かわせようとしているのか理解に苦しむところです。とくに政治家の方が、自らの無為無策で取り返しのつかない状況にしてしまった財政赤字を、国民と医療側にもみ押しつけているようではなほだ不愉快です。我々は、患者さんが我々に望んでいるものが何かをしっかりと見極め、何ら臆する事なく国あるいは地方行政に要求していくべきだと思います。

このような大変な一年ではありましたが、本学においてはうれしい事も色々ありました。一つは、国家試験合格者が学生の努力はもちろんですが、先生方の御指導のもとに高水準を保っている事。二つ目は、昨年の日高キャンパスの整備と促進。単科大学から医療系総合大学への発展を目指すための保健医療学部の開設、そして理学療法学科の四年制大学への移行などがあります。三つ目は、い

よいよ待望の「国際医療センター」が本年4月にオープン予定となったことであります。我々学外に居る者にとりまして、母校のますます充実、発展を見る事は、大変うれしかったのもしい限りです。ただ、新設されました学科に関しましては、学部長の大野先生、広報委員長の市岡先生をはじめ諸先生方が奮闘されておりますが、まだまだ知名度も低く学生募集に苦戦を強いられている学科もあるようです。当然の事ながら、同窓会としまして、オール埼玉医大の充実発展に対して、出来るだけの応援、協力をすべきと考えておりますので学生募集を含め会員皆様の積極的な御支援を是非お願い致します。

古いことわざに「今、井戸水を飲んでいる者は、時には、その井戸を掘ってくれた人たちの事に思いをいたらせよ」と言うのがあります。どうか皆様も、時には学生時代の事、恩師の先生方、世話になった職員の皆様の事を思い出していただいて、後輩や学生諸君のためにも熱い思いで、母校のかかわりを持っていただきたいと思えます。

さて、私は福井県出身であります。地元小浜で拉致された、地村保志さんと富貴恵さんの御家族は、ようやく無事帰国され地元で仕事をされ生活していらっしゃいますが、横田めぐみさんをはじめ、まだ多くの方が望まない場所に連れて行かれて望まない不自由な生活を強いられております。何と申しましても拉致は重大な人権問題です。どうか皆様も全容が解明され全員が帰国されるまで関心を持ち続けて下さい。お願い致します。マスコミ等がようやく取り上げた頃、自分の娘がちょうど中学生でしたので、なお一層この事を強く思います。それでは皆様良いお年を！！

*囲碁将棋部

主将 岡 松彦

現在、囲碁将棋部は顧問の森野正明先生(小児科)の下、部員17名、週1回水曜日に丸木記念館7階石尊山にて活動しております。活動内容は囲碁と将棋を並行して行っており、対局を中心に、テキストによる定石・定跡の研究や詰碁・詰将棋に取り組み、部員一同、棋力向上に努めております。

主な大会として春と秋の関東医科歯科囲碁将棋リーグが有り、ここに今年度の大会の結果を報告致します。

・春季関東医科歯科リーグ

6月(慶應義塾大学にて)

囲碁の部 個人戦

準優勝 飯塚 あい

将棋の部 個人戦

準優勝 岡 松彦

・秋季関東医科歯科リーグ

10月(群馬大学にて)

囲碁の部 個人戦

準優勝 飯塚 あい

第3位 中尾 重嗣

将棋の部 個人戦

準優勝 岡 松彦

今年度も、囲碁の部・将棋の部共に良い結果を残す事が出来ました。来年度も更なる飛躍を目指し、部員一同精進致します。一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

(クラブだよりは12月の報告によるものです。)

お知らせ

平成19年度

埼玉医科大学医学部同窓会

総会 開催のご案内

平成19年度同窓会総会を、下記のとおり開催いたします。会員の皆様のご出席をお願いいたします。

1. 日時 平成19年6月17日(日)

常任委員会 午前10時～

総会 午前11時～

2. 場所 埼玉医科大学日高キャンパス
(予定)

海外留学奨励助成金の公募について

医学部同窓会では、正会員の海外留学を支援するために、助成金の公募を行っています。

募集要項及び助成金申請書をご希望の方は、同窓会事務局までお問い合わせ下さい。

*申請資格

埼玉医科大学医学部同窓会正会員で、1年以上継続して医学研究のため海外留学を予定し、応募前年度までの年会費を完納している者。

*募集期間(毎年)

前期 2月1日～7月31日

後期 8月1日～1月31日

落合記念賞研究助成金の公募について

第18回落合記念賞研究助成金を公募します。

第18回落合記念賞研究助成金（若手研究者による、医学上将来性に富む研究に対して1件100万円を上限として毎年3～4件を対象に助成）を、下記の通り公募致しますのでご希望の方は所定の申請書をご提出ください。

第18回落合記念賞研究助成金応募要項

1) 申請資格者

埼玉医科大学医学部同窓会会員（但し、教授・助教授・医学部学生は対象から除外する。）で、平成19年4月1日現在40歳未満の者とする。

2) 研究者

個人または複数であっても構わない。協同研究者が申請者の所属と異なっても構わない。

3) 研究期間

原則として2年以内に研究成果が得られる研究であること。

4) 申請に必要な書類（4～5枚1組）

- * 申請書—所定の書式用紙[3枚, 7)に該当する者は4枚1組]に記入のこと。
- * 推薦書—所属学科長ないしは科長、またはそれらに代わる者を推薦者として、所定の書式用紙に記入のこと。

5) 申請期間

平成19年1月15日～3月末日迄の間、上記の申請書類一式を埼玉医科大学医学部同窓会事務局に提出のこと。

6) 助成金について

助成金は最高100万円までとする。

授与式は6月の同窓会総会で行う。

助成金の交付方法その他については、受賞者に総会終了後説明する。

なお、研究継続が不可能となった場合には、直ちに同窓会会長に報告するとともに、未使用額分の助成金は同窓会に返納しなければならない。

7) その他

申請の研究と同一とみなされる研究で、既に他の助成金の交付を受けている場合、あるいは申請中の場合には、申請書(4)にその内容を明記し提出のこと。なお同一の研究題目で既に他の助成を受けている場合は、応募をご遠慮下さい。

注) 助成金の使途として、交通費、学会参加費、書籍代、パソコンならびに関連ソフト代等は原則として認められません。また、申請書3には材料等の単価、個数等もご記入下さい。

原稿募集のお知らせ

埼玉医科大学医学部同窓会では、同窓会報に載せる原稿を広く同窓生より募集しております。内容は特に問いません。同窓会あるいは大学に対する要望、意見、批判、または開業や近況報告などなんでも結構です。埼玉医科大学医学部同窓会宛お送り下さい。

表紙作品の募集について

編集委員会では、原稿の他に、表紙を飾る作品も募集しております。絵画、書、工芸、写真、その他のジャンルを問いません。実物でも、作品を写した写真でも結構です。埼玉医科大学医学部同窓会宛お送り下さい。

埼玉医大・入間地区医師会産業医研修会開催のお知らせ

平成19年度(第9回)産業医研修会の開催日が決まりましたので、お知らせいたします。

基礎(後期・実地);生涯(更新・実地・専門) 14単位〔予定〕

開催日

平成19年10月7日(日)

10月8日(体育の日)

尚、詳細につきましては、決定次第改めてご案内申し上げます。
皆様のご参加をお待ちいたします。

ご注意ください・・・

- ◆ 事務局職員や同窓生を名乗り、皆様の住所を調査するために、皆様の勤務先やご実家などへ電話をする業者があるようです。**事務局では電話で皆様のご住所を確認することは一切いたしておりません**のでご注意ください。
- ◆ 同窓会事務局では、皆様にご提供頂いている個人情報の管理につきましては、細心の注意を払っておりますが、会員名簿を利用したと思われる、悪質なセールスや各種の勧誘等を目的とした迷惑電話やメールについてのお問い合わせを頂いております。

皆様には、会員名簿の取り扱いにつきましては、十分ご配慮頂き、**会員以外への譲渡や貸与等ご遠慮頂く様**お願いいたします。